

平成22年度9月定例会（補正予算）

会計別予算総括表					
単位:千円					
会計名	H22年度		H22年度		
	当初予算額	9月補正	合計		
一般会計	10,510,000	906,032	11,904,848		
特別会計	国民健康保険特別会計	1,164,000	8,907	1,181,650	
	内訳	事業勘定	1,160,000	8,907	1,177,650
		診療施設勘定	4,000		4,000
	後期高齢者医療特別会計	424,000		465,697	
	老人保健特別会計	7,000		10,446	
	介護保険特別会計	1,827,600	3,114	1,883,015	
	内訳	保険事業勘定	1,812,800	3,114	1,865,637
		介護サービス事業勘定	14,800		17,378
	簡易水道事業特別会計	362,900	5,899	373,519	
	飲料水供給施設事業特別会計	31,300	216	41,902	
	農業集落排水事業特別会計	249,400	693	250,209	
	分収育林事業特別会計	100		100	
	総合開発事業特別会計	23,400	1,800	25,200	
	特別会計計	4,089,700	20,629	4,231,738	
病院事業会計	176,100		176,100		
合計	14,775,800	926,661	16,312,686		

平成22年9月補正			
(単位:万円)四捨五入			
費目	補正予算	補正後予算	主な内容
議会費		7569	
総務費	4963	15億5808	ラジオ体操120、地域サポートシンポジウム442、道の駅実験295、CATV整備3,945、集会所304
民生費	1810	16億9836	油木作業所送迎車103、父子家庭補助356、生活保護費1,040
衛生費	239	9億7049	し尿処理場(小田川土砂取除)128、
農林水産費	2608	9億4055	地域営農機械導入補助147、ビニールハウス設置461、ぶどう棚等270、182ステーション空調595、小規模崩壊地復旧740
商工費	1535	1億0909	仙養ヶ原トイレ(エスカ)簡水1,461
土木費	4525	5億9175	町道維持補修2,500、町道時安線2,025、
消防費	42	4億1543	山崩れ発生予知装置25
教育費	341	17億8233	安心子ども基金(ピッチングマシン、カーリングセット)139、油木公民館45
災害復旧費	4億3782	4億9814	農地、農業用施設1億6,150、林道2,979、道路橋梁2億4,653
公債費		23億0823	
諸支出金	3億0758	9億1673	財調基金積立1億、ふるさと基金304、かがやきネット基金2億428
予備費		400	
合計	9603	119億0485	

※この度の9月補正予算は、一般会計で119億484万8千円、特別会計で2062万9千円の増額となりました。

歳出では、今年6～7月に発生した豪雨災害による被災復旧費の計上、本町の重要課題である「情報通信基盤整備事業」関連費などが追加補正されました。また財政調整基金1億円、かがやきネット運営基金2億円が新たに積立られました。

一般会計に於ける主なものは表の通りです。

歳入では、「普通交付税」3億3966万8千円、国からの「自立活性化推進交付金」など2300万円「公共土木施設災害復旧費補助金」1億5990万円、県から「農地・農業施設、林道施設災害復旧費補助金」1億830万9千円、「町債」1億6250万円などが増額補正されました。

特別会計では、介護保険特別会計にて、第5期高齢者プラン策定費に232万4千円、簡易水道特別会計にて、小島地区施設緊急修繕費などに533万9千円、総合開発事業特別会計にて、団地造成木屑処理費に180万円、などが追加補正されています。